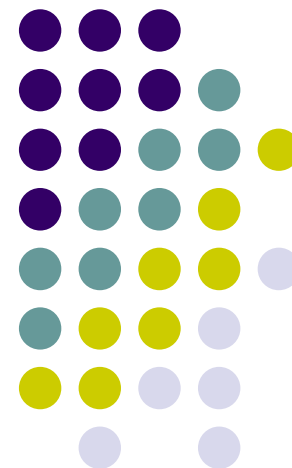
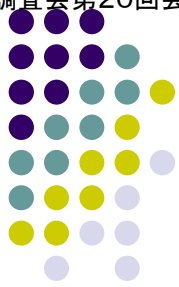


第2回訓練（実動訓練） について

平成19年1月15日(月)
食品安全委員会事務局





実施スケジュール

年月日	区分	参加者	内容
H18.11 ~ (9・16・22)	訓練準備事務局会議	訓練事務局	訓練準備検討 シナリオ検討
H18.11.29	実動訓練 オリエンテーション	訓練参加者	オリエンテーション
H18.11.29	実動訓練リハーサル	訓練事務局	リハーサル
H18.12.1	実動訓練	訓練参加者	オリエンテーション 実動訓練 反省会
H18.12.12	総括会議	訓練参加者	実動訓練の総括



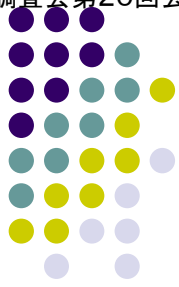
訓練参加者

区分	担当	人数	
プレーヤー (FSC事務局)	総務課：総括係員 情報・緊急時対応課：総括補佐、緊急時対応係長、情報第2係長 勧告広報課：総括補佐、計画・交流担当補佐、計画係長、交流係長	8名	
コントローラー	厚生労働省・農林水産省・環境省	委員会事務局員	2名
	大臣秘書室・官邸・内閣府	委員会事務局員	2名
	マスコミ・一般問い合わせ	(株)三菱総合研究所	2名
	訓練問い合わせ	委員会事務局員	1名
協力者	委員会委員、事務局長、事務局次長 各課課長、評価調整官、リスクコミュニケーション官、総務課 総括補佐、評価課総括補佐	15名	
オブザーバー	緊急時対応専門調査会専門委員	6名	
評価者	(株)三菱総合研究所	2名	
	委員会事務局員	1名	



訓練当日(12月1日)のスケジュール

時間	内容	場所	内容
13:30 ~ 14:00	オリエンテーション	7階中会議室	訓練の進め方の説明
14:00 ~ 16:30	委員事務局会議	7階中会議室	訓練開始宣言
	実動訓練	6階執務室 ~ 6階会議室	訓練対象者の実動訓練
	委員事務局会議	7階中会議室	訓練終了宣言
16:30 ~ 16:40	休憩		
16:40 ~ 17:30	反省会	7階中会議室	実動訓練直後の感想等をまとめる。



第1回訓練において抽出された課題

- 利用可能、設置可能な会議の種類と対応範囲の確認（緊急対策本部を含む）
- 緊急時対応における事務局の体制の確認
（マニュアルの実効性を高める）
- 情報提供体制と手順の確認
 - 国民へ
 - マスコミへ
 - 専門委員等へ



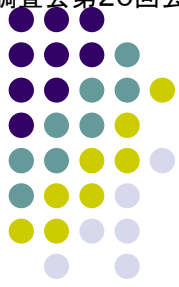
実動訓練の目的

関係府省連絡会議(局長級会議)が開催され、緊急協議を開催することを決定した状況を設定し、そのような状況における

外部からの問い合わせに対する対応力や判断能力の向上を図る。

緊急時対応手順を確認する。

緊急時対応マニュアルの適確性を確認する。



実動訓練の目標と留意点

(オリエンテーションにて説明)

● 目標

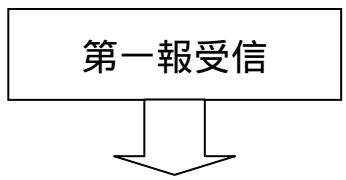
- 緊急対策本部設置に向けて、緊急対策本部事務局を設置し、その手順を確認する。
- 緊急時対応を迅速かつ適切に行うとともに、実践能力の向上を図る。
 - ・事務局内の情報共有をしっかり行う。
 - ・緊急時における消費者やマスコミからの問い合わせに対する対応を確認する。

● 留意点

- 訓練のシナリオは想定上のものであり、シナリオの不整合等については議論しないこと。
- 今回の訓練は行動手順の確認、実践能力の向上を図るものである。訓練後の成果物(資料等)の内容についての是非を問うものではないこと。



緊急時対応と訓練の範囲



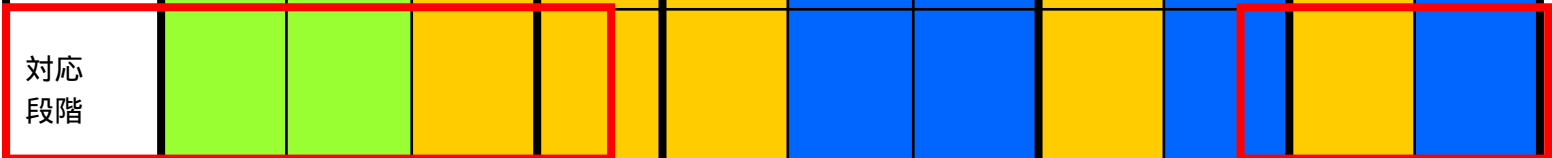
□ 第2回訓練範囲

事態の深刻さ

小

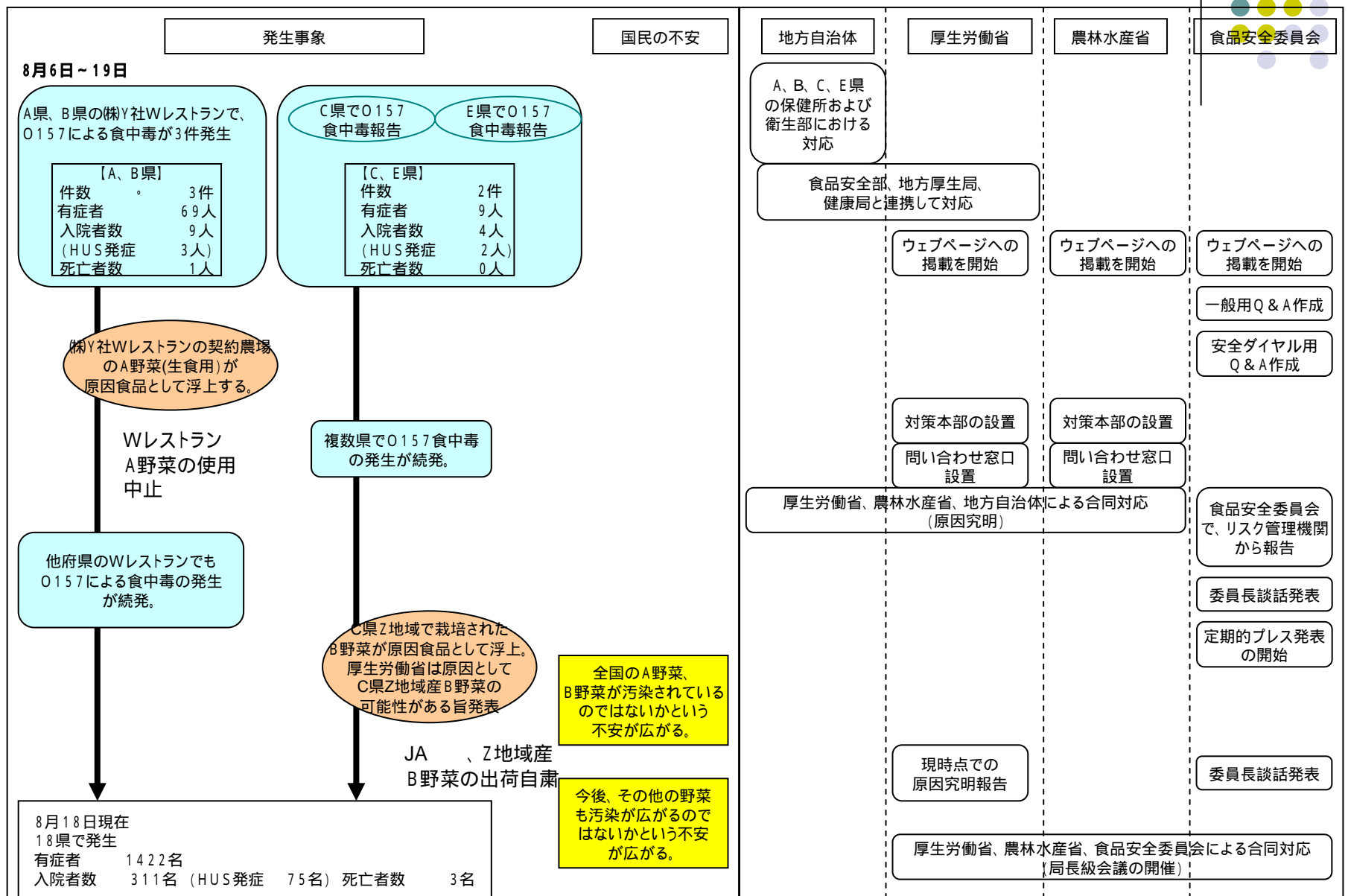
大

	情報収集	情報共有	情報提供	委員事務局会議	委員会報告	委員会臨時開催	専門調査会開催	幹事会開催(課長級)	関係府省連絡会議 開催(局長級)	関係府省連絡会議	大臣への連絡	官邸への連絡	緊急協議	緊急対策本部設置
対応段階														
対応段階														
対応段階														
対応段階														





8月19日(火)(訓練当日)までの状況(設定)





食品安全関係府省連絡会議(局長級)が 開催される日(8月19日(火))の想定上 タイムスケジュール

時刻	内容	備考
10:00 ~	閣議後記者会見	(大臣発言) 緊急対策本部の設置を視野に入れて、本日中に緊急協議を開催したい。
11:30 ~ 12:30	連絡会議(局長級)	
13:00	連絡会議後記者会見	(局長発言) 本日夕方頃に緊急協議を開催できるよう各省と調整していく。 18時目処(プレスにはまだ公表していない)
14:00	事務局長帰庁 委員・事務局会議開催	
〔	緊急協議及び緊急対策本部設置に向けて準備	〕
18:00	緊急協議開催(予定)	
続けて	緊急対策本部会議開催(予定)	

実動訓練における対応部分

第2回訓練(実動訓練)の流れ



【訓練前提】

0157による食中毒が拡大している中、緊急対策本部設置を見据えた緊急協議を開催することを食品安全関係府省連絡会議(局長級)で確認。

委員事務局会議開催

【訓練開始宣言】

局長級会議の結果をうけ、委員会としての対応を確認。
緊対本部事務局の設置と事務局員の指名と招集

緊急協議開催、対策本部立ち上げまでの手続きの確認

関係機関等との調整

大臣室、官邸への連絡
関係府省との調整

緊急協議資料・ 対策本部会議資料作成

緊急協議、対策本部会議の資料作成

緊急協議・ 対策本部設置準備

緊急協議及び対策本部の開催場所、
時間の調整

収集した情報の共有体制の確認

専門委員への連絡

緊急協議開始と緊急対策本部設置予定
について報告
専門的知見の収集

事務局内での情報共有

新しい情報の収集及び事務局内での共有

情報提供の準備

収集した情報の提供の準備

外部からの問い合わせに対する対応能力の向上

問い合わせへの対応

マスコミからの問い合わせ、安全ダイヤルへの問い合わせへの対応

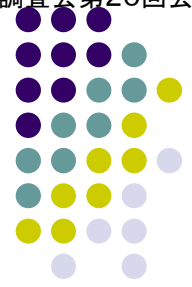
対策本部設置 プレス発表準備

対策本部設置と第1回会議内容の公表準備

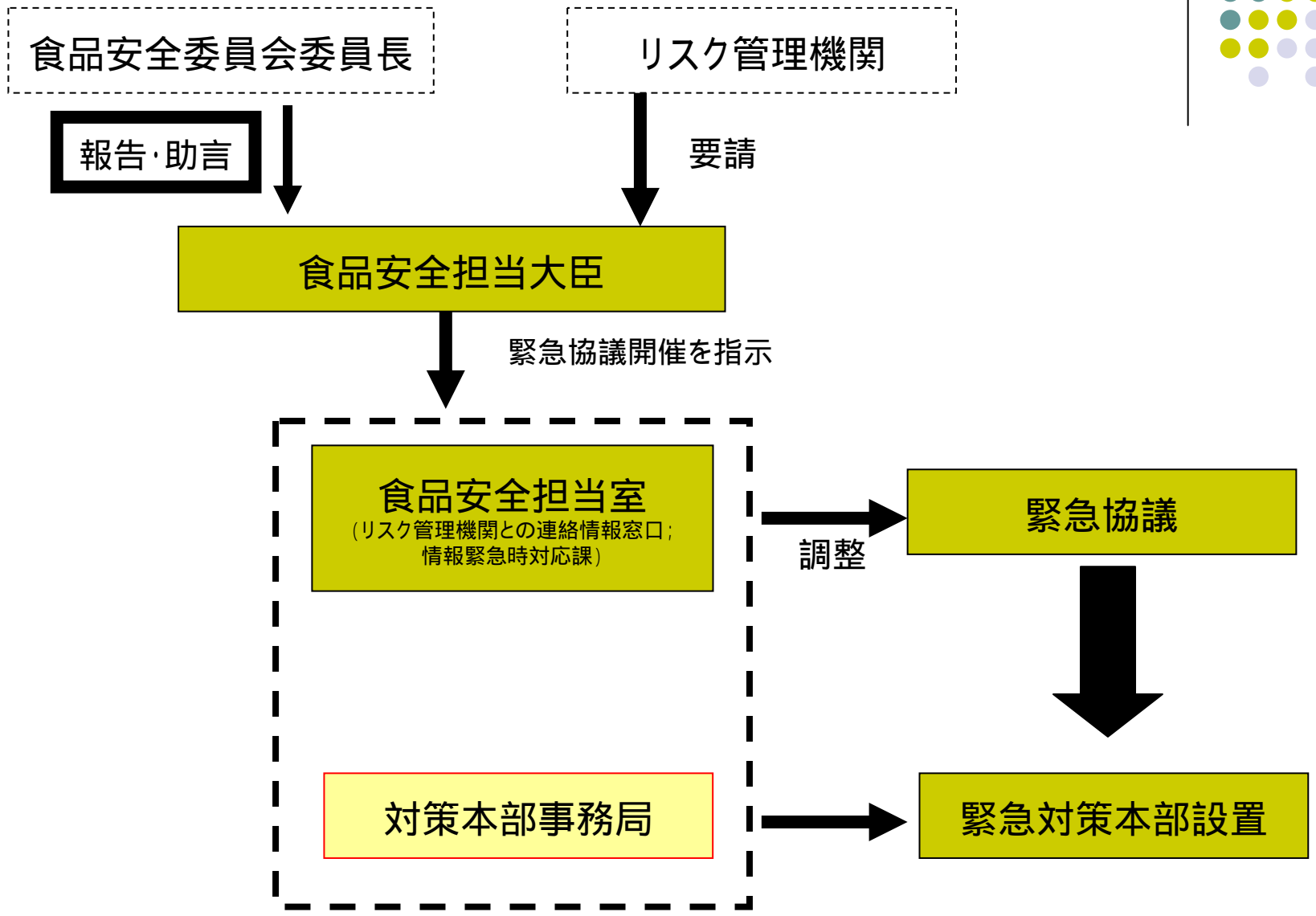
委員事務局会議開催

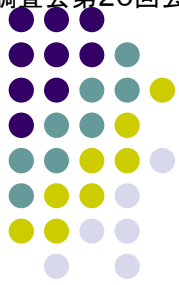
【訓練終了宣言】

作成資料の確認



緊急対策本部設置について





実動訓練における対応

関係府省連絡会議(局長級)終了

【訓練開始】委員事務局会議開催

緊急対策本部事務局設置

総括班

- 大臣への連絡
- 官邸への連絡
- 緊急協議及び対策本部資料の作成
- 緊急協議開催プレスリリースの作成
- 対策本部会議後のプレスリリース(案)の作成
- 各省との調整

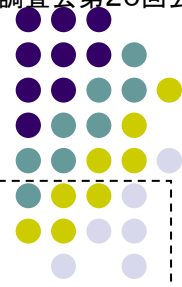
情報班

- 専門委員への連絡
- 委員会内の情報共有
- 対策本部資料の作成

広報班

- 緊急協議開催プレスリリースの手続き
- 対策本部会議後記者会見の準備
- マスコミへの対応
- 消費者への対応

【訓練終了】委員事務局会議開催



プレーヤー及び協力者の役割

委員・事務局会議メンバー

見上委員、小泉委員、長尾委員、野村委員、本間委員
 事務局長、事務局次長
 総務課長、評価課長、情報・緊急時対応課長、勧告広報課長、リスコミ官、評価調整官、
 総務課課長補佐(総括)、評価課課長補佐(総括)、**情報・緊急時対応課課長補佐(総括)**、
勧告広報課課長補佐(総括)

緊急対策本部事務局

総括班

- 情報・緊急時対応課長 (班長)
- 総務課課長補佐(総括)
- **総務課係員**
- 評価課課長補佐(総括)
- **情報・緊急時対応課課長補佐(総括)**
- **情報緊急時対応課緊急時対応係長**
- **勧告広報課課長補佐(総括)**

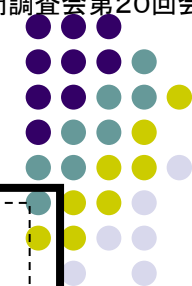
情報班

- 評価課評価調整官(班長)
- 情報・緊急時対応課課長補佐 (情報担当)
- **情報・緊急時対応課情報第二係長**

広報班

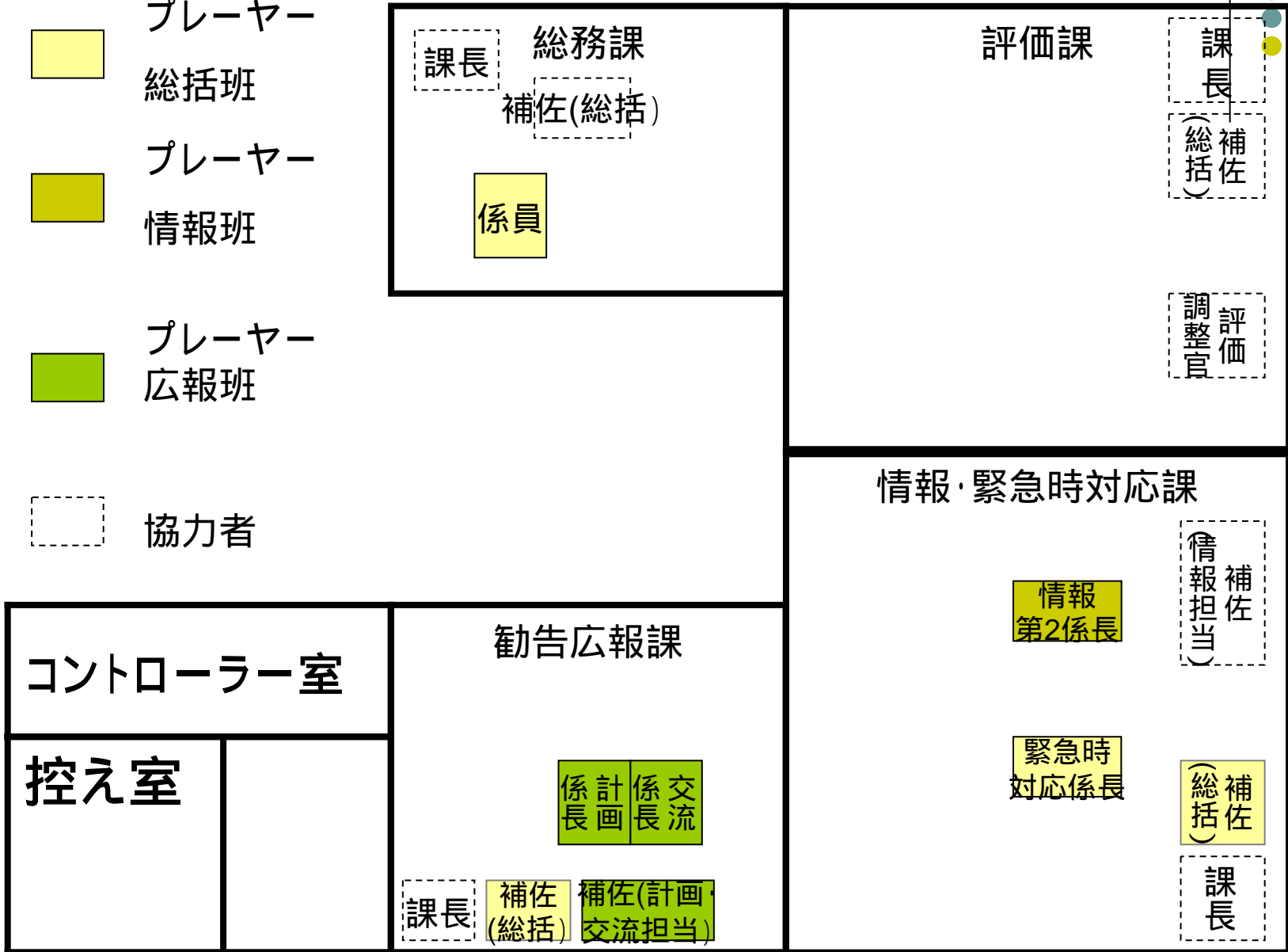
- 勧告広報課長(班長)
- **勧告広報課課長補佐(計画・交流担当)**
- **勧告広報課計画係長**
- **勧告広報課交流係長**

■ プレーヤー
■ 協力者



訓練場所(6F)レイアウト

- プレーヤー
総括班
- プレーヤー
情報班
- プレーヤー
広報班
- 協力者





コントローラー室

